

取組の目的・背景

建築士の仕事をより広く知ってもらうための活動を模索する中、建築士仲間から折り紙建築の本を紹介され活動に取り入れてみたいとなりました。はじめは本の中からの抜粋で活動を行っていましたが、釧路にある有名な建築物を少しずつ増やして活動しております。

取組の内容

- ・釧路を描く作家たちへの参加 釧路盆踊り大会行灯画作成 上記行灯画の絵葉書500枚を地域美術館へ寄付し運営費として頂く活動
- ・釧路折紙建築士 下元ヒデノリの活動 不定期の個展開催 市内銀行 飲食店など 毛綱毅曠展 北海道立釧路芸術館へ 毛綱毅曠作品の折り紙建築を提供 目的地域にある建築を含めた景観をわかりやすく市民に広く伝え建築士という職業を知ってもらうこと、並びにブランド化。

取組の成果

釧路市内にある子供遊学館や釧路地方合同庁舎、ポリテクセンターなどでのイベントで広く建築士という人々や職業を認識してもらえていると感じます。業務以外での市民との関わりが増える機会だと感じます。

取組の課題と期待

コロナ禍でますます市民と触れ合う機会が失われていると感じます。また今まで通りの活動は今後も無理だと感じます。いろいろ工夫して今後の活動を展開したいと思います。

建築士としての関わり

自由にお絵描きできたり塗り絵ができたりする折り紙を用いて指導したり一緒に作画したりして建築士の職能を市民にわかりやすく伝える活動です。



URL

QRコード